

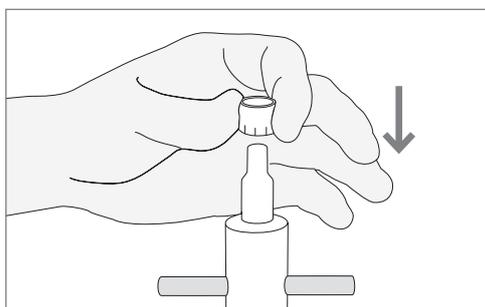
PrimeLock® 継手の ホットエアガンによる 圧入方法

1/2"、3/4"、1" 用インサート圧入手順

施工手順

PrimeLock® (プライムロック) 継手
施工スペースの制限によりポータブル型および卓上型の
インサート圧入治具が使用できない場合、ホットエアガン
による圧入が可能です。

1. 図のようにインサートをマンドレルに取り付けて
ください。



2. マンドレルにインサートが適切に取り付けられている
ことを確認してください。インサートの圧入目印ライン
がマンドレルの根元側に向くように取り付けてくだ
さい。

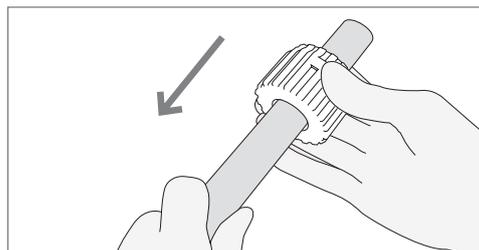


正しいインサートの取り付け方向



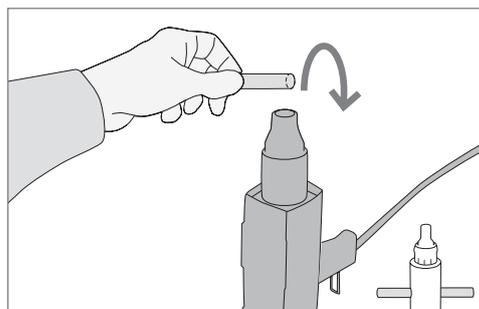
誤ったインサートの取り付け方向

3. プライムロックナットをチューブに挿入してください。



4. インテグリス製ホットエアガンを使用する場合は、
スイッチを「high」に設定します。チューブを持ち、
ヒーターの1.5~2 cm 上で25~60 秒間 (ヒーターに
より異なる) 360°回転させます。

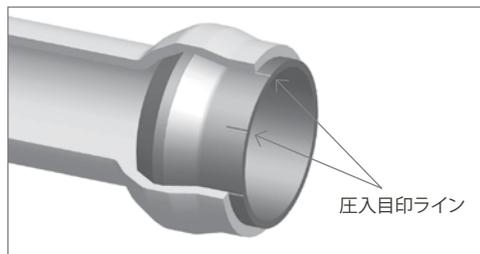
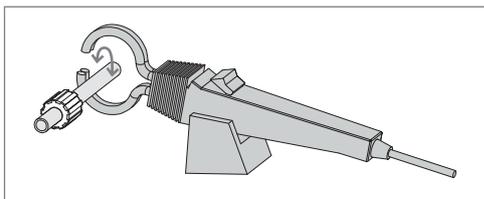
注: チューブの表面が全て均等に加熱されるよう、ヒーター
の上でチューブを十分に回転させることが重要です。正しい
インサート圧入には、均等に加熱することが不可欠です。



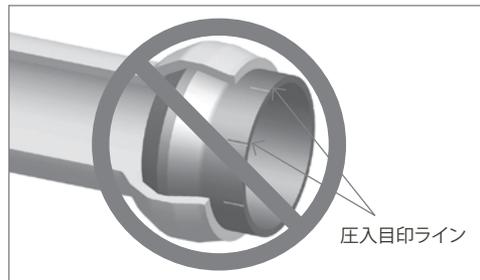
インテグリス製赤外線加熱治具を使用する場合は、治具の電源を入れ、PFAチューブをヒートリングの中央部で保持してください。人差し指と親指を使ってPFAチューブを60～90秒間(ヒーターにより異なる)、前後にゆっくりと回転させます。

注: 1" チューブをインテグリス製赤外線加熱治具で加熱する場合には、大きいサイズのヒートリング(型番: 213-91または213-92)が必要です。

注: チューブの表面が全て均等に加熱されるよう、ヒートリング内でチューブを十分に回転させることが重要です。正しいインサート圧入には、均等に加熱することが不可欠です。

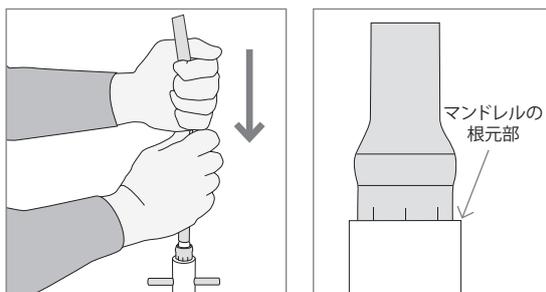


正しいインサートの圧入状態



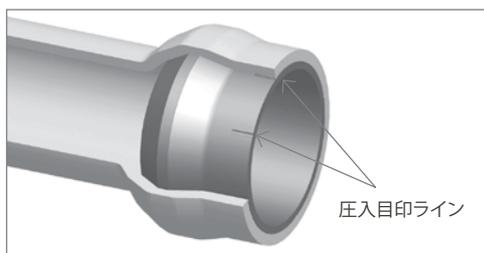
不十分なインサートの圧入状態

5. すぐにチューブをマンドレルの根元部に接触するまで押し込んでください。



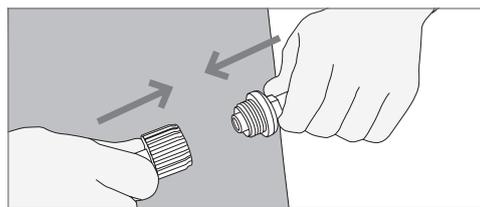
6. 3～4秒後、チューブをインサートごとマンドレルから取り外してください。

7. チューブの端部にインサートが正しく圧入されていることを確認してください。インサートに刻印された圧入目印ラインにより、チューブへの適切な圧入状態が確認できます。圧入目印ラインがチューブに完全に覆われた状態、またはチューブから部分的に露出している状態が正しい圧入状態です。必ずしも、インサート全体がチューブに押し込まれている必要はありません。

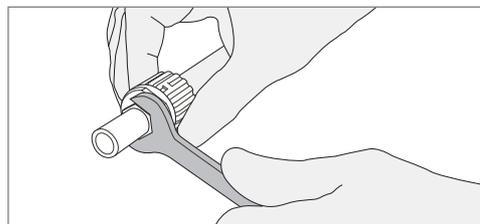


正しいインサートの圧入状態

8. 継手にチューブを取り付けてください。

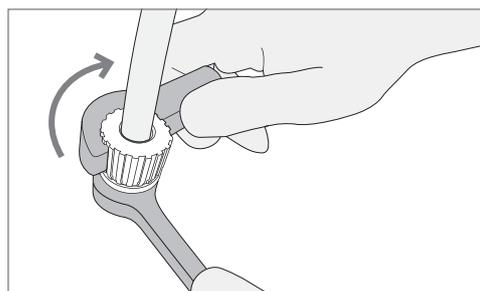


9. 最初に、ナットを手で締め付けます。

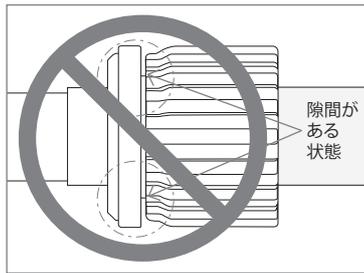


10. プライムロックレンチをナットの凹凸部にあてて時計回りに回してください。接続確認リングがカチッと音がするまで、あるいはナットの端部が接続確認リングの中に入るまで締め付けてください。

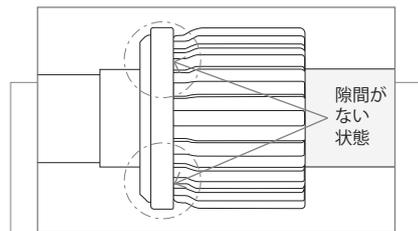
注: ナットの端部が継手本体に接触するまでナットを締め付けすぎないでください。



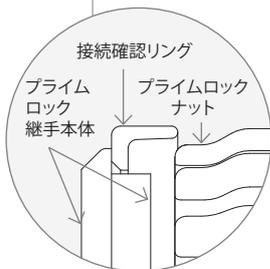
11. 音による確認ができない作業環境の場合、ナットと接続確認リングの位置を目視で確認することができます。



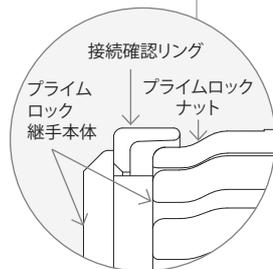
不十分な継手の締め付け状態:
さらに締め付ける必要があります。



正しい継手の締め付け状態



最初の締め付けの状態:
ナットが接続確認リングの中にある状態



最大限の締め付け状態:
ナットの端部が継手本体に接触している状態

⚠ 注意: 継手の温度が 30°C を上回る状態、または加圧されている状態で継手の締め直しを行わないでください。

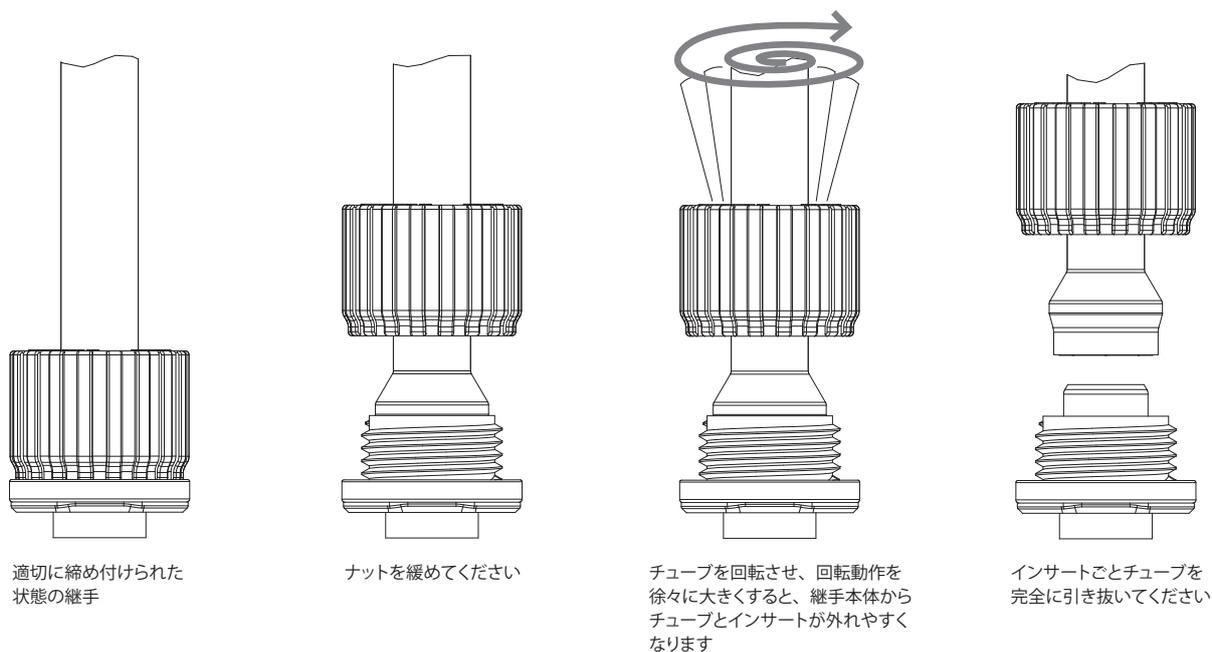
継手を再度接続する場合は、最初に締め付けた位置よりもさらに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{3}$ 回転、あるいは完全にリークしなくなるまで締め付けてください。

継手の取り外し

プライムロック継手を取り外す際は、注意が必要です。取り外しによる問題を避けるため、次の手順に従ってください。

下の図のように、チューブを回転させてプライムロック継手本体からインサートとともにゆっくり引き抜いてください。チューブを回転させないと、インサートがチューブの内側から外れて継手本体の接触面に残ってしまう可能性があります。

プライムロック継手に取り付けられたチューブを適切に取り外すには、この手順に従ってください。



インサートがプライムロック継手本体に残っている場合は、継手本体をキズつけないように注意しながらインサートを取り除き、廃棄してください。チューブに新しいインサートを圧入してください。インサートの再利用は、シール性の問題につながる場合があります。

プライムロックインサート圧入治具

治具一式をウェブサイトからご購入いただけます。
www.entegris.com でプライムロックアクセサリをご覧ください。

詳細情報

本製品に関する詳細情報および最新情報については、インテグリスまでお問い合わせください。
インテグリス製品全般については、www.entegris.com のホームページの「製品」ページからご覧いただけます。

販売条件

全ての購入は、インテグリスの「販売条件」に従うものとします。インテグリスの「販売条件 (Entegris Terms and Conditions of Sale)」は、www.entegris.com のホームページのフッターにある「利用規約」をクリックすると、閲覧または印刷することができます。



日本インテグリス株式会社

東京 | TEL (03)5442-9718 FAX (03)5442-9738 〒 108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビルディング
大阪 | TEL (06)6390-0594 FAX (06)6390-3110 〒 532-0011 大阪市淀川区西中島 6-1-1 新大阪プライムタワー
九州 | TEL (092)471-8133 FAX (092)471-8134 〒 812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-13-9 博多駅東 113 ビル

Entegris®、Entegris Rings Design™、Pure Advantage™ およびその他の製品名は Entegris, Inc. の商標です。詳細については www.entegris.com/trademarks に記載しています。全てのサードパーティの製品名、ロゴ、企業名、商標、登録商標は、それぞれその所有者に帰属します。それらの使用は、商標権所有者との提携、同者による支援、推奨を示すものではありません。

©2011-2018 Entegris, Inc. | All rights reserved. | 3110-6219ENT-0218JPN